

ネットワーク機器統合管理システム「FSV-MGR01」は、ネットワーク機器の初期導入時及び導入後の運用作業効率を大幅にアップする管理システムです。
導入後は、ファームウェアの一括アップデート、簡易な死活監視、設定変更作業等を効率よく行えます。また、本システムに保持した設定を機器に自動的に適用する「コンフィグ自動反映」機能により、運用負荷の軽減を実現します。
その他、「緊急モード」で、災害時には無線機器のSSIDの開放モードに容易に切り替えでき、防災・減災に寄与することが可能です。

■主な機能

●登録	<ul style="list-style-type: none"> 機器管理 機器自動検出 	機器の手動登録や設定ファイルのインポート/エクスポートを行う機能 指定したネットワークに接続されている機器を自動検出し登録する機能
●設定	<ul style="list-style-type: none"> 複数機器一括操作 SSID取得/設定 初期ネットワーク設定 コンフィグ自動反映 	複数の機器を指定し、設定や初期化、再起動などを一括操作する機能 複数無線機器のSSID設定をファイルで取得/設定する機能 ※ 初期状態のネットワーク機器にIPアドレスを順次割り振る機能 ※ 接続時にシステムに保持している機器設定を自動的に適用する機能 ※
●運用保守	<ul style="list-style-type: none"> 死活監視 メール通知 一括ファームウェア更新 機器状況表示 トラフィック表示 MACアドレステーブル表示 周辺無線機器検出 緊急モード 	PingやARPIによる死活監視と、死活監視の結果を一覧で表示する機能 機器の障害発生など、発生したイベントをメールで通知する機能 指定した機器に対してファームのアップデートを順次行う機能 ネットワーク設定や統計情報、ログなど機器から取得した情報を表示する機能 統計情報を蓄積し、時系列グラフでのトラフィック状況を表示する機能 ※ 機器に保持されているMACアドレステーブルを表示する機能 ※ 周辺にある無線アクセスポイントのチャンネルや強度などを表示する機能 ※ 災害時などに無線LANを開放する緊急モードへの一括切替機能 ※
●その他	<ul style="list-style-type: none"> リモートメンテナンスVPN セキュリティ自動適用 	VPNを使用して外部からアクセスし、運用保守を行う機能 システムのセキュリティパッチを自動で適用する機能

※対応機種内の一部製品のみ対応

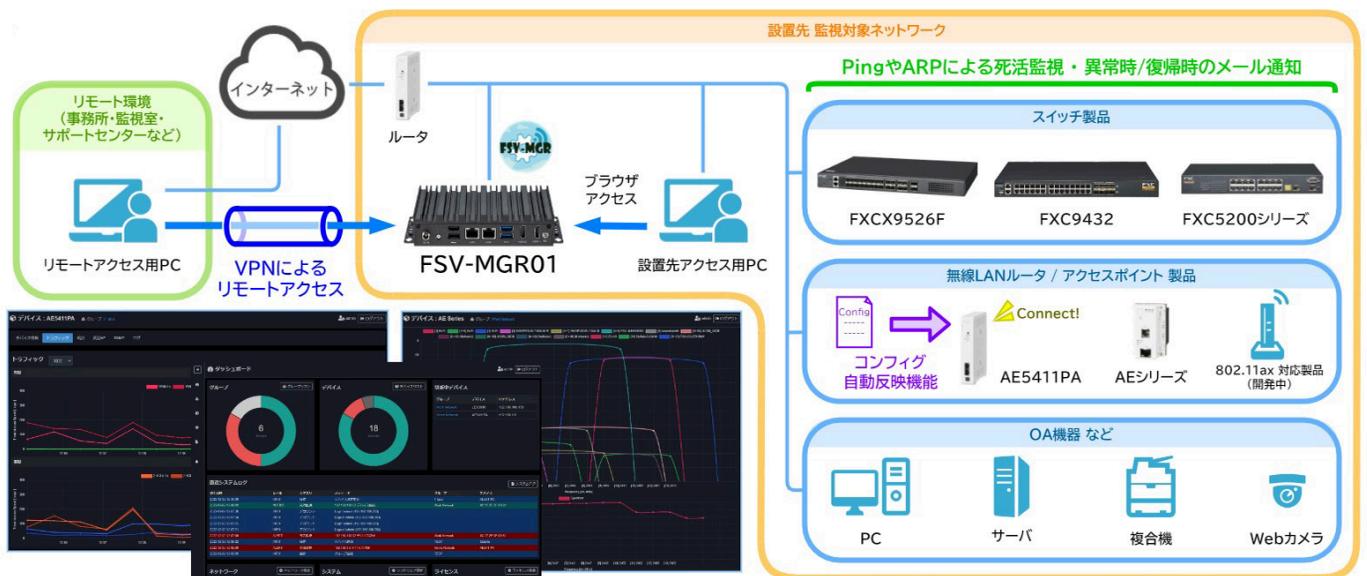
■FSV-MGR01仕様

製品名称	ネットワーク機器統合管理システム「FSV-MGR01」	
インターネット環境	ライセンス登録、最新バージョン情報取得時に必須、リモートアクセス機能使用時に必須	
ライセンス	有効期限、管理デバイス数	ライセンス契約時の年数や台数による
対応機種	無線アクセスポイント	AE5411PA 他、一部AEシリーズ
	L3スイッチ	FXC9432 / FXC9526F
	L2スイッチ	FXC5210(PE) / FXC5218(PE) / FXC5224(PE)
管理台数制限	1000台以下(推奨254台)	

■アクセス用PC動作環境 (※)お客様ご自身でご用意いただくアクセス用のPCです。

ネットワーク	FSV-MGR01接続先ネットワークへ接続可能な有線及び無線環境
対応ブラウザ	Google Chrome / Microsoft Edge / Safari / Firefox

■システム構成例



お問い合わせ先

FXC株式会社

<https://www.fxc.jp/>

■安全のためマニュアルに記載された注意事項を守りご使用ください。

■記載されている商品名/会社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。

■仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。